

岡崎市火葬場整備運営事業

対面対話における質問・意見書

平成25年7月17日 岡崎市回答

NO	対象	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問・意見	回答
1	要求水準書	1	第1	2		本事業の目的 地域経済の貢献	提案審査様式集 様式6-9の①に市内企業の有無（構成員、……）とありますが、予定している企業等のリスト表のようなものを記入するという意味でしょうか。 また、その場合指定枚数（1枚）で収まらない場合が考えられますが、増やすことは認められないとのことでしょうか。	前段については、ご理解のとおりです。 後段については、指定の枚数に収まらない場合は、予定している企業等のリスト表（A4、1枚）を別紙にてご提出ください。
2	要求水準書	1	第1	2		本事業の目的 地域経済の貢献	提案審査様式集 様式6-9の②地元雇用とありますが、雇用の意味（対象範囲）はどのようなものか見解をお示しください。	「②地元雇用」については、SPCにおける社員等の構成について示してください。可能な範囲で、正社員・非正社員、常勤・非常勤等が分かるように記載お願いいたします。 なお、「地元」とは岡崎市内とご理解ください。
3	要求水準書	1	第1	2		本事業の目的 地域経済の貢献	「地元経済への貢献」の提案書様式6-9の「市内企業への下請発注件数」とありますが、この「件数」とは、契約の数を示すものでしょうか。企業数を示すものでしょうか。	提案審査様式集 様式6-9においては、企業数を示すものとして記載してください。
4	要求水準書	1	第1	2		本事業の目的 地域経済の貢献	地元経済への貢献について、提案審査様式集 様式6-9での「地元から雇用した社員への給与」の定義をお教えください。直接的な給与以外の法定福利費等を含むものでしょうか。	様式6-9に示した「地元から雇用した社員への給与は当該発注予定金額に含めないこと」とは、SPCとして直接雇用する際の給与等は含めないという意味であり、請負・委託として地元企業へ発注した額は内訳によらず全額計上ください。 「給与」とは、直接的に支払う給与に、法定福利費等を含めた人件費を指します。
5	要求水準書	資料6				選定事業者が仮設待合室に設置する備品等一覧	備品リストに掲載されている備品で、提案上の創意工夫で、数量が「減」と出来そうな備品もいくつかあるように考えています。この「減」も認めて頂けるでしょうか。	本リストのうち、同一の名称で記載のある備品等については、各ゾーンが接する場合など、利便性が向上する場合に限り兼用を可とします。その際は提案書にその旨を記載ください。
6	要求水準書	資料10				既存施設参考図	「防火貯水槽」について以下の内容についてお示しください。 ① 消防用水或いは消防水利等、法的位置づけについて、その用途をお示しください。 また、公表図面は、建物や敷地の状況が現在とは異なっていますが、現状においても機能しているものか、合わせてご教示ください。 ② 前項ご質問において、同水槽が現在機能している場合、工事期間中に、使用出来ない場合、仮設水槽の設置や必要容量等、求められる対処についてご教示ください。合わせて更新新設の考え方についてお示しください。	①については、当該防火水槽が設置された当時の経緯及び法的根拠については正確には不明ですが、開発に伴う消防水利としての防火水槽と認識しており、現状としても同様の機能を果たしています。 ②については、既存及び新規の施設が稼働中は原則として基準に見合った防火水槽が必要になるものと考えられます。支障になる場合においては代替の防火水槽（40㎡以上の耐震性防火水槽）の設置が必要となります。 なお、原則として工事中においても同様ですが、位置等の詳細については関係機関（岡崎市消防本部）と協議ください。
7	要求水準書	資料10				既存施設参考図	既設防火水槽は、工事に支障になった場合、撤去と考えてよろしいでしょうか。 新設の水槽を整備する必要があるでしょうか。	前段については、ご理解のとおりです。 後段については、既存及び新規の施設が稼働中は原則として基準に見合った防火水槽が必要になるものと考えられます。支障になる場合においては代替の防火水槽（40㎡以上の耐震性防火水槽）の設置が必要となります。 なお、原則として工事中においても同様ですが、位置等の詳細については関係機関（岡崎市消防本部）と協議ください。